

明治維新 150周年
(2018年) カウントダウン

薩摩デットと
スチューデント
明治維新

第21回

ロンドン生活

—ロンドン大学と視察員帰国—

薩摩藩英国留学生記念館 (☎35-1865)



SATSUMA STUDENTS MUSEUM was created by IKIRO KUROKAWA CITY
Picture & Design by Koki Sunada © Satsumakanon City 2013-2019

●ロンドン大学

一八六五年十月になると、視察員の新納／五代／寺島／堀とスコットランドのアバディーンへ発った長澤鼎を除いた14名の留学生たちは、ロンドン大学で新生活が始まりました。

ロンドン大学は、一八二六年創立の最も古いカレッジで、「人種・宗教・性別に関係なく、すべての人に教育の機会均等を」の理念に基づき薩摩藩の留学生を受け入れました。カレッジには法文学部と医学部の二つの学部がありました。留学生14名全員が法文学部に入り、英国語学界の長老でラテン語学の権威である学長のキー博士から多くの世話と親切な指導を受けます。

そうした学びの日々を過ごす中、14名の留学生の心境に大きな変化が現れ始めました。

ロンドンに着いてからというもの、14名はそれぞれが与えられた使命を果たすべく、英語の勉強や視察等で暗中模索の日々を過ごしてきましたが、目の前に学ばべきものがしつかりと現れたことにより、身体の鍛錬も怠ることなく、本来の目的である《西洋の真髓》を見極めようと、学問研究・人情風俗の探究に没頭するようになります。

●視察員の帰国

ロンドン大学に通う留学生らが大学生活に馴染み始めた12月中旬頃、商社設立仮条約、視察任務等の成果を上げた五代／新納／堀の視察員3名は状況報告の意気味もあって、一足先に帰国することになりました。

五代らは、ロンドンを離れるにあたって、12月15日付でウィリアムソン教授との間に、残る留学生らを委ねる契約をとりかわし、改めてその教育援助を依頼しました。

そして、再び渡仏し、貿易商社設立に向けてモンブラン伯爵と交渉を重ね、12月22日に設立仮条約に付随する変更・増補の契約を締結、覚書をかかわしました。

全ての任務を終えた五代／新納／堀の3名は、12月26日、フランスのマルセイユから帰国の途につきました。

次回、12月20日号は「ロンドン生活―スコットランド・アバディーンでの生活 長沢鼎」です。



留学生が学んだロンドン大学 (UCL)

無料クーポン
30年3月31日まで



いちき串木野
明治維新150周年

使おう!!

明治維新150周年
オリジナルロゴマーク

市のホームページから
ダウンロードできます。

薩摩藩英国留学生記念館
観覧無料券

対象：いちき串木野市民 (1枚で5人まで)
期間限定：平成30年3月31日(土)まで

※点線を切り取り、来館時にスタッフへご提示ください。



SATSUMA STUDENTS
MUSEUM

チャレンジ農業♡ おごじよ塾通信

農政課 (☎33-5635)

～第13号～「米一粒 汗一粒」

～「一粒の重み」～

太陽の光がなければ作物は育たず、雨が降らなければ水不足になってしまう。米作りを通して感じたのは、自然の恵みなくして、人間は生きることができないということ。田植えから約100日。稲穂がしっかり色づき、頭を垂れてきました。

「米一粒 汗一粒」という言葉があるように、お米作りにはたくさんの苦労があります。たわわに実った荒川棚田の「おごじよ米」。自然の恵みに感謝しながら一粒一粒の重みを実感します。

金色の稲穂たわわに…



秋晴れだ！さあ、稲刈りだ！



10月4日、いよいよ稲刈りを迎えました。地域の方のご協力のもと、手作業で稲を刈り取っていきます。おごじよ達は汗を流し、収穫の大変さと喜びを体感しました。「掛け干し」した稲がズラッと棚田に並びます♪お日様に照らされ、ゆっくり乾燥。もっともっと美味しくなあれ！

文明の力!! 「脱穀機」って素晴らしい♪

稲刈り、掛け干しから1週間。いよいよ脱穀です。



今回は効率的に機械を使って農作業の省力化(*^_^*)。

「脱穀機」の見事な働きぶりに驚きと感動！あっという間の流れ作業になりました。

棚田で作った「おごじよ米」完成しました☆



おごじよ米は、少し小粒ですが、粒が均一で厚みがあり、とても艶々としています。



イベント等での販売を計画中♪ぜひ一度味わっていただきたいです。

おいしいお米が
できました♪



さて、
問題です！

一株の稲からどのくらいの量のお米ができるでしょうか!?

稲穂1本
お米
約100～120粒

稲1株
稲穂
約25本



稲1株
お米2,500～
3,000粒



お茶碗1杯には約3,000粒のお米。稲1株から、だいたいお茶碗1杯分のお米ができるという計算になります。「1粒の重み」を感じ、1粒たりとも無駄にせず、大切にいただきたいものです(*^_^*)

塾生の声

水流 久美子さん



農業初心者の私。これまで、私にとって「農業」は未知の世界でした。そんな私に、いつも楽しく色々なことを教えてくれるおごじよ塾の仲間たち。彼女たちも私にとっては先生です。

「米作り」は初めての体験でした。手作業での稲刈りはとても大変で、たくさん汗を流しながらの作業でした。米作りの苦労を知った分、できたてのお米を食べたときはとても感激しました。

ほかに、梅収穫体験で「ほんのり赤く色づいた南高梅」を初めて見たときの驚き。自分で育てたネタロウスイカを初めて品評会へ出品した喜び。このように、おごじよ塾ではいつもたくさんの感動をいただいています。おごじよ塾の仲間とともに、これからも色々なことに挑戦していきたいと思えます。目指せおごじよ塾皆勤賞♪

日々徒然



山口コリン
アメリカ、オレゴン州出身。
市の国際交流員として活動中。

ア トリップ トゥ シンガポール

vol.6

A Trip to Singapore

ハロー イチキクシキノ
Hello Ichikikushikino!
皆さん、こんにちは！

この間、私はシンガポールで3日間の出張に行かせていただきました。そこで行われた Food Japan 2017 という日本食品の展示会に、いちき串木野市のブースで市内の食品会社複数が参加しました。最初の

2日間はシンガポールの業者やレストランの方等に限り、商売契約の交渉を始めるための展示会でした。そして最後の日には販売可能で一般の方に開かれ、現地の人も、海外の人も数多くの方が我らいちき串木野市のブースへ訪れて頂きました。私は通訳者として行きましたが、最終的にセールスをやって頑張って商品を売りました。シンガポールの蒸し暑い気候の中、毎日一日中立ちっぱなしでとても疲れましたが、せっかくだったので夜も出来るだけ街を楽しみました。現地の美味しいものを味わえて、有名なマーライオンも見に行きました！想像以上に小さかったです（笑）。シンガポール出身の同じ大学の親友にも会えてとても楽しい時間を過ごしました。初めてのシンガポールは迅速で忙しかったですが、非常に楽しくて充実しました。



今月の
イディオム

Hit the sack/hay, crash 寝るという意味

例：A: I'm still tired from my trip so I think I'll go home early and hit the sack.
B: Yeah, I'm going to crash early tonight too.

焼酎とも

Sotsutomo

～あなたにとって最高の「焼酎とも」は何ですか？～

「焼酎とも」とは、だれやめで食べる焼酎の「おとも」のこと。毎月一人、だれやめを愛する「勤めびと」に「焼酎とも」を紹介してもらいます。

お店で食べて美味しかった料理は、自分なりにアレンジして作ります！

今月の勤めびと

池田 郁代さん

職業：ふれあい館店主
お湯割りにフルーツジャムを入れる派

第7回 アヒージョ



焼酎とも!
Sotsutomo!

「まだまだ焼酎勉強中！」
～地域おこし協力隊 タカシマの取材後記～

おつまみの定番、アヒージョ！その時にある野菜を使って作るそうです。ニンニクの香りだけでお酒がどんどん進みますね。池田さんは焼酎のお湯割りに、自分で試作したぼんかんやサワーポメロなどのジャムを入れて甘くして飲みます。これはすごく飲みやすいはず！今度試そう！

12月に名古屋市港区でいちき串木野市のアンテナショップをオープン予定の池田さん。「柑橘を中心にいちき串木野市をドンドンPRしたい！」と張り切っています。僕も一度名古屋に行かないといけませんね。



初めて匠ブースが登場



会場周辺では案山子がお出迎え



賑わった会場

地かえて祭り開催

水産商工課 (☎33-5637)

10月21日と22日、本市最大の物産展「地かえて祭り」が開催され、主催者発表で63,000人が本市最大の物産展を楽しみました。



シリーズ 環境維新のまちづくり

政策課 (☎33-5628)

第七回

地かえて祭り「いちき串木野電力ブース」

今回も昨年に引き続き、絵を描いてもらったり、マスキングテープを使ったりしてオリジナル缶バッジ作りを多くの方に楽しんでもらいました。







『いちき串木野電力みらい絵画』の作品も展示しました。
 いろんなピカリちゃんを描いてもらってピカリちゃんも大喜びしています!!
 ありがとうございました！
 →次回は「静電気対策」について

株式会社いちき串木野電力は
 いちき串木野市が出資している地域電力会社です
 ●ホームページ <http://www.ik-epco.co.jp>

●電話：33-6000
 ●所在地：昭通通111(串木野庁舎前)
 ●土曜日も営業しています！(9:00~17:00)※日・祝休み



“考えましょう” お酒との付き合い方

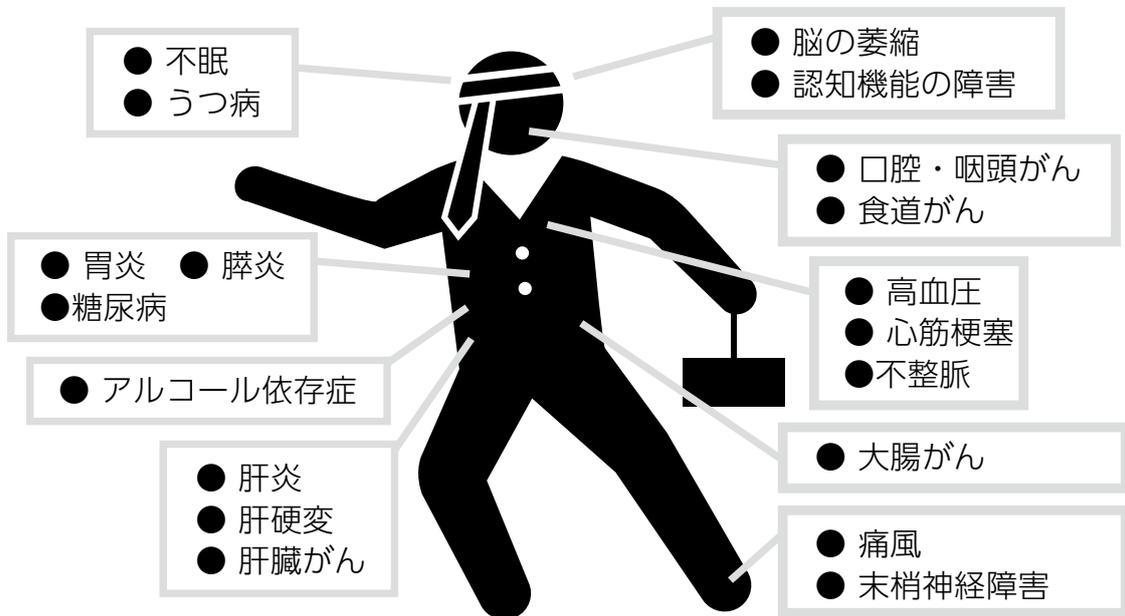
飲酒による体への害というalmaz、肝臓への負担があげられますが、ほかにも様々な病気や依存症、対人関係の悪化、家族への迷惑など、度の過ぎた飲酒が及ぼす影響ははかりしれません。お酒との付き合い方を、今一度振り返りましょう。

健康な
まちづくり
シリーズ

串木野
健康増進
センター
☎33-3450

✓ 大量飲酒によって生じる心身の障害

飲み過ぎは、肝臓の問題だけにとどまりません。うつ病や不眠、認知機能の障害、依存症など長引く病気を引き起こします。



✓ 適度な飲酒量ってどのくらい？

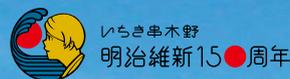
お酒を飲む場合の1日の量を知っておきましょう。これは壮年期の男性の場合です。女性や高齢者はこれより少ない量になります。

ビールなら	日本酒なら	ウィスキーなら	焼酎なら	ワインなら
				
中びん1本 (500ml)	1合 (180ml)	ダブルで1杯 (60ml)	0.6合 (110ml)	グラス1.5杯 (180ml)

『お酒を飲まない日』を1週間に2日つけて、肝臓を休ませてください。



来年は明治維新150周年



第20回 れいめいウォーク羽島・土川大会

平成29年12月10日(日)開催

西郷どんが歩いた
黎明の地ウォーク

- ① お気軽羽島コース：4km (1時間程度)
- ② 西郷どん万福池コース：6km (1時間半程度)
- ③ 土川健脚コース：12km (2～3時間程度)

大好評!!

お楽しみ
いっぱい!

- ★おさ汁 (おさんしゆい) の無料振舞い
- ★特産品販売コーナー
- ★お楽しみ抽選会

東シナ海や沖ノ島、甌島を一望!



ウォーキングのあとは
記念館へどうぞ!!



スペシャルゲスト
(スターター)



榎木孝明さん

れいめいウォークの後は...

映画「半次郎」上映 & 榎木孝明さんトークショー
 日 時：12月10日(日) 13:00～
 場 所：いちき串木野市市民文化センター
 チケット：大人1,000円 小学生～高校生500円

- 【集合出発場所】 羽島交流センター前広場
 - 【受付】 8:30～(開会式9:00、スタート9:20～)
 - 【参加資格】 健康な方なら誰でも参加できます
 - 【参加料】 無料
 - 【駐車場】 羽島小学校・羽島中学校
 - 【申込・問合せ】 市民スポーツ課 TEL 21-5129 FAX 36-5228
- ※ 市役所串木野庁舎1階・市総合体育館・串木野体育センター・
B & G海洋センター・市来体育館でも申込書の提出ができます。

主催：いちき串木野市・いちき串木野市教育委員会
 主管：大会実行委員会
 後援：いちき串木野市体育協会・南日本新聞社

事前申込み 12月1日(金)まで(当日受付も可能)

送迎バス ※要予約

- ★市来庁舎出発 7:50
- ★串木野庁舎出発 8:00
- ★串木野駅出発 8:10



市のホームページからも
申し込みます。

----- 切り取り線 -----

第20回 れいめいウォーク羽島・土川大会 参加申込書

氏名	年齢	性別	住所	保護者印	電話番号	参加コース	バス利用希望
						4・6・12km	市来庁舎・串木野駅・串木野庁舎
						4・6・12km	市来庁舎・串木野駅・串木野庁舎
						4・6・12km	市来庁舎・串木野駅・串木野庁舎
						4・6・12km	市来庁舎・串木野駅・串木野庁舎

※ 小学校5年生から中学生のみの参加は保護者の承諾印が必要です。4年生以下の参加は、保護者同伴とします。

誓約書

私事、このたび本大会に参加するにあたり、大会参加に伴い発生した事故及び貴重品管理等については、自己の責任とし、主催者が加入する一日保険の対象外のことについては、主催者に対して一切の迷惑をかけないことを誓います。また、大会当日は事故のないように安全を第一とし、自分の健康・安全に十分留意しながらマイペースで歩くことを誓います。

平成____年____月____日

上記誓約書に参加者全員同意します。 申込代表者氏名 _____

㊞